

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 企業の概要

社名	株式会社ISパートナーズ	都道府県	東京都
業種	情報サービス業	従業員数	25名
事業概要	日本最大のコスメ・美容の総合サイト@cosmeのサイト運営および、それに付随するコンテンツ制作等		

## テレワーク実施概要

雇用上の規定	就業規則に規定
テレワーク担当部署	業務推進部
テレワーク対象者	在宅:全社員(OJTをのぞく) サテライトオフィス:オフィス近隣在住者
実施者数	24名
実施日数	在宅勤務:平均週1~2回

## テレワークの導入・拡大の経緯

これまでに親会社で抱えていた 「①今後の生産力と品質をいかに向上させていくか」  
「②様々なライフステージの変化があっても活躍できる場をどのように創出するか」  
という2つの課題をクリアするために、新しい働き方のもとでコンテンツを生産できる組織体をつくろうと考え、生まれたのがISパートナーズです。  
グループ全体への一括導入は難しい「在宅制度」や「スーパーフレックス制度」などの自由度の高い働き方も、グループ内の『働き方改革の先駆者』として、まずはISパートナーズが実践し、好事例としてグループ全体へ還元していく役割を担っています。

## テレワークの概要・特徴

### ■フレキシブルな勤務地選択制度

個人の希望する働き方やライフスタイルに合わせ、【東京本社・サテライトオフィス・在宅】の中から、働く場所を自由に選択することが可能。

※在宅制度は月の利用回数の制限は設けず、申請内容により連続日/継続期間対応も許可

### ■スーパーフレックスタイム制度

コアタイムを設けないスーパーフレックスタイム制度を適用し、朝5時から夜22時までの間で、自由に勤務時間を選択できる制度。時間単位で取得可能で、『午前はオフィス、午後是在宅』や『中抜け』といった働き方も可能。

### ■サテライトオフィス

近隣在住の方(特に子育て中のママ)を積極的に採用することで、『職住近接』を実現。社員の通勤時間におけるロスタイムを限りなく減らし、仕事とプライベート双方の充実が可能に。

### ■オンライン研修制度

グループ会社全体の総会や、特別顧問などの研修もオンラインにて中継をつなぐことで、働く場所にとらわれず受講することが可能。

## テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

### ■高いスキルと働く意欲のある、優秀な人材の確保

フレキシブルな人事制度を取り入れることにより、“経験やスキルがあっても結婚や出産を機に、働く事をあきらめていた優秀な人材”を確保する事が出来ました。

### ■業務時間の確保

『在宅』や『中抜け』を利用することで、私生活との両立が可能となり、また、移動時間も短縮されることから、業務時間が削られることも少なくなりました。

### ■経費節減効果

- ・オフィスコスト → 東京本社にくらべ、サテライトオフィスでのオフィスコストは5分の1に削減。
- ・通勤交通費 → サテライトオフィスを導入することで、通勤交通費が65%減少。

### ■BCP関連

- ・在宅制度を導入することにより、交通機関の乱れが発生した場合には、在宅業務を行うよう推奨しており、台風接近時には、早めに帰宅し、在宅での業務に切り替えた。結果、業務にも支障はなく、また、社員の帰宅時間も通常通りの時間にて安全に帰宅する事が出来た。
- ・災害時にも、在宅にて対応することが可能なため、業務完全停止へのリスクが軽減されました。